

歴史 | 探訪

~文化財を巡る~ ⑮

豊岡の文化財を紹介します。皆さんの身近にある文化財を見ていきましょう。

《問合せ》文化振興課 ☎23-1160

「史跡名勝天然記念物(史跡3)」.....

市指定史跡には、城跡4件、古墳(群)10件のほか、歴史的な建造物や陣屋跡、関所跡など、計30件が指定されています。いずれも市内で歴史的あるいは学術的価値が高いものとして指定されています。今回は、城跡4件を紹介します。

三開山城址

大篠岡ほか

「但馬富士」ともいわれる標高202mの三開山山頂を中心に広がる山城で、南北朝時代、南朝軍、北朝軍による激しい争奪戦が幾度となく行われました。山名氏が但馬での足掛かりにした城としても知られています。山頂部には大きな主郭を設け、北側には石垣を持つ「千畳敷」や、18本の豎堀など、戦国末期にも城を



拡張し、構えを強固にしていることが分かります。

鶴城址

山本ほか

愛宕山山頂を中心に、南北660m、東西460mに及ぶ大規模な山城です。山名四天王の一人、田結庄氏の居城として知られています。天正3年(1575年)10月、野田合戦に敗れた当時の城主、田結庄是義は菩提寺の旧正福寺で自害しました。攻め滅ぼした垣屋豊統の手によると考えられる畝状豎堀が設けられています。



出石城跡(平城)

出石町内町

慶長9年(1604年)、小出吉英によって南側にそびえる有子山城が廃され、その山麓に造られた城で、下の郭、二の丸、本丸、稲荷丸が階段状に、東側には山里丸、現在の出石総合支所の平地に三の丸が築かれました。このときに城下町も整備され、出石の町並みが形成され



ました。近年の発掘調査で、有子山城当時の石垣が下部に埋まっていることが確認されました。

亀ヶ城跡

但東町太田ほか

太田集落の北側にある独立した丘陵上にある山城で、但馬守護であった太田氏が築城したと伝えられています。丹後と出石を結ぶ街道を見下ろす場所にあり、山裾には、門口、構口、大手口などといった地名が残されています。中央部に幅15m、深さ10mの堀切があり、標高165mに位置する東城と、標高172mの西城からなっています。



語句の解説

- ・ 豎堀…山の斜面に直交するように掘られた溝。
- ・ 畝状豎堀…数本の豎堀を並べて横堀でつなぎ、より攻めにくいようにした防御施設。

※「あるく・はかる・えがく~山城研究者の作図世界~」を、コウノトリ文化館企画展コーナーで開催しています。山城の縄張り図や復元イラストによって、当時の山城の様子を分かりやすく解説しています。(10月13日(水)まで)

●発行/豊岡市
☎0796612311
市長室 FAX 24-11004
●編集/政策調整部秘書広報課
FAX 24-12575

〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

(総合支所)
・竹野 ☎47-1111
・出石 ☎52-3111
・城崎 ☎32-1001
・日高 ☎42-1101
・但東 ☎54-1000